

令和2年度 公表基準に基づく医療事故等の包括公表

1 レベル別集計

レベル分類	患者影響度	医療センター	八幡病院
		報告件数(件)	
2	精密検査を要したが影響がなかった	118	36
3の1	軽微な処置・治療を要したが治癒	155	108
3の2	濃厚な処置・治療を要したが治癒	23	17
4の1	寛解・軽度の障害が残った	2	0
4の2	重大な障害が残った	0	1
5	死亡	0	0
合 計		298	162

2 分類別集計

種 別	医療センター		八幡病院	
	報告件数(件)	事故割合	報告件数(件)	事故割合
与薬	10	3.4%	4	2.5%
転倒・転落	73	24.4%	16	9.9%
チューブ・ライン類	120	40.3%	85	52.5%
調剤・製剤管理	2	0.7%	2	1.2%
検査	5	1.7%	3	1.9%
食事	0	0.0%	0	0.0%
処置・処方	10	3.4%	16	9.9%
採血	3	1.0%	1	0.6%
手術	22	7.4%	2	1.2%
その他	53	17.8%	33	20.4%
合 計	298	100%	162	100%

3 医療安全向上のための主な業務改善

種 別	項 目	病院内で工夫された改善例
与薬	薬剤の休薬	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤休止遅れによる検査や手術延期予防対策として、手術や検査のために必要な休薬薬剤の一覧表を作成した。 ・抗血栓薬の休止に関する同意書を作成した。
検査	MRI 検査の安全性確保	<ul style="list-style-type: none"> ・MRI 検査時に持ち込み不可な装着品一覧をイラスト、簡単な説明をつけて作成し、各部署へ配備した。 ・MRI 予約時に医師や看護師の説明に活用した。 ・検査直前にも MRI 前室にて技師が最終確認に用いるように運用した。
処置・処方	患者確認	<ul style="list-style-type: none"> ・処置部位の間違い症例に対応するため、患者確認マニュアルを改定し、部位の特定された侵襲的医療行為時のタイムアウト実施を統一化した。
その他	入院患者物品紛失防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で家族面会禁止の中、患者物品の安全な受け渡し体制を強化した。 ・装着品に関する情報を共有し、紛失や損傷がないか毎日確認する手順を作成した。